# 2012年11月：JaCVAM活動マンスリーレポート

| NO. | 項　　目 | 記　載　内　容 |
|---|---|---|
| **雑誌** | | |
| 1 | 著者名 | 小島　肇 |
| | 題名 | 技術講座　安全性評価試験(13) 皮膚感作性試験-2-　モルモットを用いる試験 |
| | 雑誌名、巻(号)、ページ、年 | COSME　TECH　JAPAN，2(11)44-48(2012) |
| **国内学会** | | |
| 1 | 発表者名 | 小島　肇 |
| | 演題名 | テストガイドラインの現状 |
| | 学会名，発表年月及び場所 | 三次元生体組織構築公開シンポジウム、平成24年11月28日、化学会館ホール |
| 2 | 発表者名 | 小島　肇 |
| | 演題名 | 今後の化学物質等の安全性評価の方法はどうなるのか |
| | 学会名，発表年月及び場所 | 第16回コロイド・界面技術者フォーラム、平成24年11月29日、KKR江の島ニュー向洋 |
| 3 | 発表者名 | 濱田修一1、高島理恵1、嶋田圭祐2、松本和美3、川上哲4、田中仁5、松本浩孝6、中井智博7、今村匡志8、松村奨士9、真田尚和10、井上健司11、武藤重治12、萩尾宗一郎13、林亜耶14、高柳智美15、荻原庸介16、前田晃央17、成見香瑞範18、寺島ゆかり19、高沢博修1、小川いづみ13、大山ワカ子18、涌生ゆみ1、川迫一史1、佐野正樹5、大橋信之5、森田健、小島肇、林真5、本間正充 |
| | 所属機関名 | 1三菱化学メディエンス、2アステラス製薬、3アステラスリサーチテクノロジー、4旭化成ファーマ、5安評センター、6食薬センター、7北興化学工業、8イナリサーチ、9花王、10科研製薬、11マルホ、12田辺三菱製薬、13日産化学工業、14新日本科学、15サントリービジネスエキスパート、16大正製薬、17東レ、18ヤクルト本社、19キッセイ薬品工業 |
| | 演題名 | 反復投与による肝臓小核試験法の有用性の検討：MMS共同研究の報告 |
| | 学会名，発表年月及び場所 | 日本環境変異原学会第41回大会、平成24年11月28-29日、グランシップ　静岡 |

| | | |
|---|---|---|
| 4 | 発表者名 | 大山ワカ子1、成見香瑞範1 、岡田恵美子1 、藤石洋平1 、高柳智美2、堀妃佐子2、松村奨士3、池田直弘3、夏目匡克4、田中仁4、高島理恵5、松本浩孝6、須井哉6、浅野哲秀7、森田健、小島肇、本間正充、濱田修一5、林 真4 |
| | 所属機関名 | 1ヤクルト本社、2サントリービジネスエキスパート、3花王、4安評センター、5三菱化学メディエンス、6食薬センター、 7 近畿大学 |
| | 演題名 | 反復投与による消化管小核試験法の有用性の検討:MMS共同研究の報告 |
| | 学会名, 発表年月及び場所 | 日本環境変異原学会第41回大会、平成24年11月28-29日、グランシップ　静岡 |
| **レギュラトリーサイエンス学会** | | |
| 1 | 発表者名 | 小島　肇 |
| | 会議名 | 37th　ESAC（ECVAM Scientific Advisory Committee）　meeting（欧州動物実験代替法評価センター科学諮問第37回会議） |
| | 開催場所、年月日 | イスプラ、イタリア、平成24年11月6および7日 |
| | 会議内容 | 皮膚感作性試験代替法としてDPRA（ペプチド結合試験）およびKeratinosense、形質転換試験としてBhas42アッセイの第三者評価結果について意見交換がなされ、いずれも動物実験代替法としての有用性が確認された。 |